

◆バラ講座◆
●と き 2月4日(日) 13:30-15:30
●内 容 1年を通したバラの手入れ方法及びバラ花壇の作り方
バラと草花・樹木との混植方法
●対 象 初心者～上級者
●参加費 500円
●問い合わせ 宮川ローズガーデンクラブ
宮川 090-2513-9544

◆遺言・相続等よろず相談◆
●と き 2月8日(木)
27日(火)
●内 容 遺言・相続等の心配事や手続きについての専門家による無料相談。予約不要(先着順)
●対 象 一般市民
●参加費 無料
●問い合わせ 飯塚市高齢者あんしんサポート
松岡 0948-26-0555

◆パソコンつなごう会(ゆうゆうコース)◆
●と き 2月11日(日) 13:00-16:00
●内 容 パソコンゆうゆうコース!
パソコンでハッピーなお祝いカードを作成し送ろう!!
●対 象 初歩的な入力のできる方(パソコンは持参)
●参加費 500円(資料代)
●問い合わせ パソコンつなごう会 三上 0948-28-7860

◆初級者スマホ・パソコン質問会◆
●と き 2月13日(火) 10:30-12:30
●内 容 初級者パソコン、スマホの使い方
質問会
個別指導(要予約)
●対 象 一般市民
●参加費 無料
●問い合わせ 楽々パソコン
高松 090-4775-0395
0948-24-7835

◆パソコンつなごう会(スマ・タブ研修会)◆
●と き 2月18日(日) 13:00-16:00
●内 容 シニアとミセスの為の
スマホ・タブレット研修会!
スマホ・タブレットを楽しく
経済的に活用しよう!!
●対 象 誰でも(スマホ・タブレットは持参)
●参加費 500円(資料代)
●問い合わせ パソコンつなごう会
三上 0948-28-7860



《 編集後記 》

巻頭にも記したとおり、なんだか不穏な年明けとはなりましたが、少しだけほっとするようなこともあります。ニュース等でも伝えられていますが、今年は「暖冬」だということです。

「暖冬」とは言っても、それは12月～2月の「平均気温」が平年より高い、ということで、寒い日や雪の降る日がない、ということではありません。翻って言えば、寒暖差が大きいということにもなりますので、体調の管理にはぜひお気をつけたいと思います。

とはいえ平均気温が高ければ、春が来るのも早い、というのもまず間違いのないことでしょう。それはお花見の時期が早まるということでもあります。

花の見頃が早いと言うと、私は河津桜を思い浮かべます。河津桜は1955年に伊豆の河津町で発見された早咲きの桜だそうで、最近はずいぶんとあちこちで見かけるようになりました。我が家の近所でも、いつの間にかため池の堤防に一行に十数本の河津桜が植えられており、昨年は3月初めに見事な景色を見せてくれました。今年はもしかすると2月中旬に満開になるかもしれません。

そして河津桜が終わればソメイヨシノ...となると、ワクワクしてきますね。ワクワクして今から飲みすぎないようにしないといけませんけれど。



2024年冬号(第38号)

発行所

〒820-0040

飯塚市吉原町6-1 あいタウン 2F

飯塚市市民交流プラザ

TEL & FAX (0948) 21-6711

1月1日の能登半島地震に始まり、羽田空港での航空機衝突事故、小倉魚町の火災と、令和6年の始まりは、何か不穏な感じとなってしまいました。「明けましておめでとうございます」というあいさつも、今日とっては憚られるような気さえます。災害や事故はいつどこで起きるかわかりません。皆様方も備えを怠らずに過ごしていただきたいと思います。

さて、市民交流プラザでは昨年末に大幅な模様替えを行い、交流スペースをより広く使っていたできるようにしました。また1月からスタッフの顔ぶれも少しだけ変わりました。

このような変化はありましたが、皆様方の市民活動を支えるという市民交流プラザの役割は今年も変わることはありません。

引き続き市民交流プラザをご活用くださいますようお願いいたします。



「市民交流プラザ」のご利用について

「飯塚市市民交流プラザ」は、市民活動の支援、国際交流、大学と連携したまちづくりのための施設です。プラザは、広く市民に開放された施設として設けられているものですので、利用にあたっては、誰もが気持ちよく便利に使えるようにするためのルールを、以下のように設けています。

お互いにルールを守ってプラザを活用してください。

◎ 基本的なルール ◎

- 市民として、良識ある行動をとってください。
- プラザ内の政治・宗教・営利活動を禁止します。
- 盲導犬・介助犬などを除き、動物はプラザに入れません。
- ゴミ類はお持ち帰りください。(来た時よりも美しく!)
- プラザ利用後の設備・機器等は利用前の状態に戻してください。
- プラザ内の喫煙・飲酒・食事はできません。
- プラザ内で起きたけがや事故は、自己の責任において対応をお願いします。





募集はすでに終了していますが、
現在市民交流プラザで開催中の
催しを紹介します。

デザイン開発 ワークショップ

自社製品にデザインを取り入れて、売れる商品をつくりませんか？



実施期間	令和6年1月～令和6年3月	商品開発の過程で生じる様々な課題を参加者が持ち寄り、デザイナーによる助言や参加者相互のディスカッションを通じて、デザイン思考を活用した課題解決の糸口をみつけます。
実施時間	各回 18:30～20:30	
実施回数	各地区 4回	
対象者	福岡県内に事業所を置く中小企業者及び小規模企業者等	

福岡県産業デザイン協議会への入会が必要です。(年会費 法人:20,000円、個人:5,000円)

会場・実施日

筑豊

コーディネーター：近畿大学 産業理工学部 金子 哲大

会場：飯塚市市民交流プラザ（飯塚市吉原町6-1 あいたウン2階）
実施日：1/12(金) 2/9(金) 3/1(金) 3/22(金)

福岡デザインアワード2024
(令和6年10月頃開催予定)

- ・デザイン活用による商品開発力の向上と販路拡大を目的として、中小企業が製造・販売する商品・サービスの中から、ビジネスとしての新たな価値を創造し、デザイン性に優れたものを表彰する、「中小企業のためのデザイン賞」として、平成11年から実施しています。
- ・受賞企業には、クラウドファンディングや販売会等による販路拡大の支援を行います。
- ・ワークショップ参加企業から、多数のアワード受賞企業も出ています。



アワード2023受賞者記念撮影(令和5年10月)



アワード2023会場の様子(JR九州ホール)

～ 現在募集中の NPO 等を支援する助成金等の情報をお知らせします!! ～

情報No.	情報タイトル	開催日	主催	問い合わせ先等
1	高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会	2月9日(金)	福岡県生涯現役チャレンジセンター(飯塚オフィス)	〒820-0042 飯塚市本町7-25 三協木村ビル1階 Tel: 0948-21-6032 / Fax: 0948-21-6033
2	NPOと協働の現場で学ぶ地域貢献活動スタディツアー	2月14日(水)	福岡県	コラボレーション福岡 Tel: 092-643-3938 / E-mail: kyodo@pref.fukuoka.lg.jp
3	市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会	自2月23日(金)至2月24日(土)	日本ボランティアコーディネーター協会	〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-13 末よしビル別館 30D Tel: 03-5225-1545 / E-mail: jvca@jvca2001.org
4	自然公園等保護基金	2月19日(木)まで	ノビアグリーン財団	〒104-8208 東京都中央区銀座7-6-15 Tel: 03-5568-3388
5	助成事業募集	2月29日(月)まで	公益推進協会	〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階 Tel: 03-5425-4201 / Fax: 03-5425-4204
6	能登半島地震で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成	3月19日(火)まで	ベネッセ子ども基金	〒206-8686 東京都多摩市落合1-34 Tel: 04-7137-2570 / E-mail: kodomokikin@grop.co.jp



～ Do You Know This? vol.11

～子ども食堂とは～

地域住民や NPO、または自治体などが主体となり、無料～低額で日々の食事を十分に摂れない子ども達に食事を提供するコミュニティの場です。

2012年に東京都大田区の八百屋の店主さんが始められたのが発端とのことです。

子どもへの食事提供ばかりでなく、孤食の解消・食育・地域交流なども目的としていることから、地域の大人や経済的に困っている人でも利用できることが多いようです。

近年子ども食堂は増加しており、2023年時点で全国に9,131箇所、県内には324箇所あります。

飯塚市では助成金の補助もあり、昨年は市内4団体が助成金を受け、毎月1回～2回市内各所で子ども食堂を実施しています。

～フードバンクとは～

製造過程での包装の破損や印字ミス、過剰在庫などの理由から、流通に出すことの出来ない食品を寄贈し、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動です。

食品の寄贈については、食品を取り扱う企業だけでなく、一般家庭へも呼びかけが行われています。

世界の人口は2050年には100億人になると言われ、人口爆発が予想されています。

一方で、世界で生産された食料26.7億トンのうち、その3分の1が廃棄されています。

SDGsの目標のひとつとして、2030年までに飢餓をなくすことが掲げられ、世界中で取り組みが進められています。

飯塚市にも食品ロスを軽減し、食の支援を必要とされる方々へ、食品を無償で提供するフードバンク活動をしている団体が存在しています。



飯塚市市民交流プラザ 令和5年10月～12月利用状況

	一般	セミナー室 相談室	交流スペース等	合計
10月(27日)	417	236	29	682
11月(25日)	397	240	18	655
12月(24日)	364	204	15	583
合計	1,178	680	62	1,920
累計(令和5年度)	3,357	1,982	394	5,733